

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年3月27日

事業所名 ランランランド

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6		多機能型として利用児の入れ替わり時間があり密集しないよう工夫している	継続していきます。
	2	職員の配置数は適切である	6		勤務形態を予定と実績で作成し運営している	継続していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6		バギーでそのまま入室出来、フローも段差無く、リフト、介護用ベッド等福祉用具を準備しバリアフリー化している。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5			ミーティングに参加出来ないスタッフについてオンライン等での参加や二部構成での開催を検討している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			全スタッフへの公表の周知を徹底するようにします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		6		第三者評価を受けていない。必要性があれば今後は検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している		3		令和5年度から社内・外の研修が実施、受講できる体制作りを行いました。今後は質の向上を目指し研修等行っていきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		医ケア・機能訓練・療育の観点から児に合わせて行っている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		季節や五感への刺激を考え場所や道具など工夫している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	1	利用児のその日の体調に配慮している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5		利用児のその日の体調に配慮している	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	1	送迎などで不在のスタッフへは書面(申し送り)で共有している	令和5年度から時間をとって打ち合わせが出来るよう環境整備をおこなった。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1		令和5年度から時間をとって打ち合わせが出来るよう環境整備をおこなった。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	5				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6		基本児発管が全て参加するようにし、会議の内容は全員に情報共有している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6		連絡は密に取り連携する体制を整えている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	6		主治医や往診医、訪問看護との連絡体制が整っている	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2			・今年度該当児童がいないが必要時は連携をとる体制が整っている。 ・周知不足は今後改善していく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2			・今年度該当児童がいないが必要時は連携をとる体制が整っている。 ・周知不足は今後改善していく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3			・コロナ禍で制限があり懸念していたが今後は積極的に研修等受けるようにする
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		6		コロナ禍で積極的に交流活動を行っていないが機会があれば地域での交流を図って行きたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	1		現状は参加出来ていないが今後は検討していきたい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6		連絡帳や送迎時の伝達や必要時は電話や専用ツールでのやり取りを行っている	今後も継続していく
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2		家庭支援が必要な家庭には必要に応じておこなっている	プログラム化されておらずその都度問題解決の糸口を示す事で実施しているが、発達障害のペアレント・トレーニングに関しては該当がない	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6		利用開始時や運営規定変更時におこなっている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		必要な時にその都度専門知識を持った職員が行っている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	2		・現在保護者会等の開催が出来ておらず、今後は計画をしていく ・スタッフへの必要性を周知し今後は開催できるよう体制を整える
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6			重要事項説明書に各相談窓口を記載している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6			
	35	個人情報に十分注意している	6			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	2		事業計画を模索中です。感染予防対策などを考慮して今後計画していきたいと思っております。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4			定期的を確認し更新出来ていない点があったので今後は定期的に行い、パートスタッフへの周知も強化していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3		日頃の外出時に必要物品を持って外出するようにしている	周知不足は今後改善していく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1	虐待防止委員会を設置している	周知不足は今後改善していく
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5		個別支援計画に必要項目を記載している	周知不足は今後改善していく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		主治医の指示書に基づく対応はされている	周知不足は今後改善していく
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		事例発生の都度事業所内で情報共有している	